

定例会見 次 第

令和3年9月30日(木) 午前10時～
会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	要件を緩和して飲食店等支援金を再び交付します －タクシー・運転代行業を加えた独自支援策の第2弾を開始－
No.2	まちなか再生のモデル事業を採択 －民官連携体制でまちなかの面的整備計画に取り組みます－
No.3	9月以降に12歳になる方の 新型コロナワクチン接種の実施計画がまとまりました －これまでに接種できなかった方も同会場で接種できるよう受け付けます－
No.4	イルカ 50th Anniversary コンサートを開催 －多くのファンに愛されるイルカさんの記念ステージです－
No.5	燕市産業史料館で「大キセル展」を開催 －丸山コレクションの「組み物」を18年ぶりに一挙公開します－
No.6	ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール2022 出品物の募集を開始 －生活を彩る製品の多数の応募をお待ちしております－
No.7	燕図書館でシゲタサヤカ絵本原画展を開催 －食べ物や料理を題材にしたユーモアあふれる原画展です－
No.8	分水良寛史料館で秋の特別展「良寛墨宝展」を開催 －良寛や津田清楓の貴重な作品を展示します－

※その他、燕市報道資料 No.9「10月の各課行事予定表」を参照してください。

※定例会見終了後、「燕市と明治安田生命保険相互会社との健康増進に関する
連携協定締結式」を開催します。

■市長定例会見事務局

燕市役所 3階 企画財政部 企画財政課
0256-77-8352（直通）窓口番号 10・11

要件を緩和して飲食店等支援金を再び交付します

－タクシー・運転代行業を加えた独自支援策の第2弾を開始－

燕市では、感染症の拡大により売上減少が続く飲食店等への独自支援策として、本年6月から事業継続支援制度を実施してきました。

今も売上減少に苦しむ飲食店等を引き続き支援するため、タクシー・運転代行業を新たに対象業種に加え、売上の対象要件を緩和した第2弾の支援金を交付します。

また、第1弾の支援金は、申請が済んでいない事業者のために申請期間を延長し、要件を満たす事業者には第1弾、第2弾の両方の支援金を交付します。

なお、第2弾の支援金は10月1日から受け付けを開始します。

【燕市飲食店等事業継続支援金制度の概要】

追加・拡充した点は以下のとおりです。※制度の詳細は別紙参照

	第1弾（期間延長）	第2弾（追加）
対象業種	飲食店、酒小売店・酒卸売店	タクシー・運転代行業 、飲食店、酒小売店・酒卸売店
対象要件	令和3年4月から8月までの期間において、売上が2ヵ月連続して前々年または前年同月比で20%以上減少していること	令和3年 8月から11月までの期間 において、 1ヵ月の売上が前々年または前年同月比で20%以上減少 していること
交 付 額	1店舗あたり20万円	1店舗あたり20万円
申請期間	令和3年 6月21日（月） ～ 12月17日（金） (変更前：9月30日（木）まで)	令和3年10月 1日（金） ～12月17日（金）

- ・第1弾で「2ヵ月連続」としていた売上の比較月を、第2弾では「1ヵ月」のみに緩和しています。
- ・第1弾の支援金の交付を受けた事業者にも第2弾の支援金を交付します。
- ・書類の作成に不慣れな方を対象とした申請相談会を10月に開催する予定です。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：高橋
電話：0256-77-8231（直通）

第2弾 燕市飲食店等事業継続支援金事業

～ 要件緩和と対象業種を拡大し、支援金を再度交付します！ ～

新型コロナウイルス感染症の拡大により、売上減少が続いている市内飲食店、酒小売、タクシー・自動車運転代行を対象に、売上要件などを緩和して事業継続のための支援金を再び交付します。第1弾の支援金の交付を受けた方も要件を満たせば第2弾の支援金の交付を受けることができます。

対 象 者

1. 業種要件など

- (1) 燕市内で飲食店、酒小売・卸売、タクシー・運転代行業を営む法人または個人事業主
- (2) 飲食店の場合、店内に飲食スペースがあり日常的にもっぱら店内飲食のために飲食料品を調理し提供している店舗
- (3) 営業上で必要な飲食店営業許可、酒税法に定める許可、一般乗用旅客自動車運送事業の許可などを全て取得していること など

2. 売上要件など

- (1) 感染症の影響により令和3年8月から11月までの期間において、1カ月の売上が令和元年度（前々年度）または令和2年度（前年度）のいずれかの年の同月比で20%以上減少している。
- (2) 営業所得に関する確定申告（市民税申告を含む）をしている。
- (3) 売上台帳などの帳簿の写しを提出することができる など

3. その他

- (1) 感染症拡大防止対策を実施していること
- (2) 申請時点で営業しており、今後も事業を継続する意思があること
- (3) 燕市税に未納がないこと など

詳しくは燕市ホームページ
をご覧ください

第2弾燕市事業継続支援金

検索

支 給 額

市内で店舗を経営する事業者 1店舗につき **20万円**
※タクシー・運転代行業は1事業者20万円

受 付 期 間

令和3年 **10月1**日（金） ～ 令和3年 **12月17**日（金）

市のホームページから申請書をダウンロードし、必要書類を添えて“**郵送**”で申請してください。

【宛先】



〒959-0295

燕市吉田西太田1934番地 燕市産業振興部商工振興課 宛て



■申請書のダウンロードはこちらから

URL : https://www.city.tsubame.niigata.jp/soshiki/sangyo_shinko/2/12/10793.html

【問い合わせ】燕市産業振興部商工振興課 TEL 0256-77-8231 【直通】

まちなか再生のモデル事業を採択

－民官連携体制でまちなかの面的整備計画に取り組みます－

燕市では、空き家や空き地を活用しながら、まちなかを面的に再生させることを目的とした「燕市中心市街地再生モデル事業」の事業案を5月6日から8月9日までの期間に民間より募集しました。

この度、申請のあった事業案を審査会にはかり、別紙計画を採択しましたので公開します。今後、民官連携体制で令和5年度の着手を目指し、事業計画を策定します。

【採択事業の内容】

- 1.事業名：クロスロード宮町
- 2.提案箇所：燕市宮町地内
- 3.申請者：株式会社つばめいと
- 4.コンセプト：「クロスロード宮町から始まる 未来のTSUBAME」

拠点となるシェアオフィスを市の「イノベーション拠点整備支援事業」を活用して令和3年度中に整備。さらに、拠点を含むエリアで老朽化した空き家の解体、空き店舗・空き地の活用を進めながら、新規店舗を誘致するほか、マルシェ等の多様なソフト事業を連鎖的に実施することで、未来を担う若者が中心となり、新しい価値を創造するまちづくりを行う。

5.整備ビジョン：



6.主なスケジュール：

今後は以下のとおり、民官それぞれの長所を活かした協働体制で取り組みます。

- [令和3年度] 民官連携体制で事業案の練り上げ、市が都市再生整備計画を策定
- [令和4年度] 連携体制で順次ソフト事業の実施、国へ上記計画の申請
- [令和5年度] 市の補助金を活用し、民間主導で整備事業を実施 など

※事業の詳細は、別紙をご参照ください。

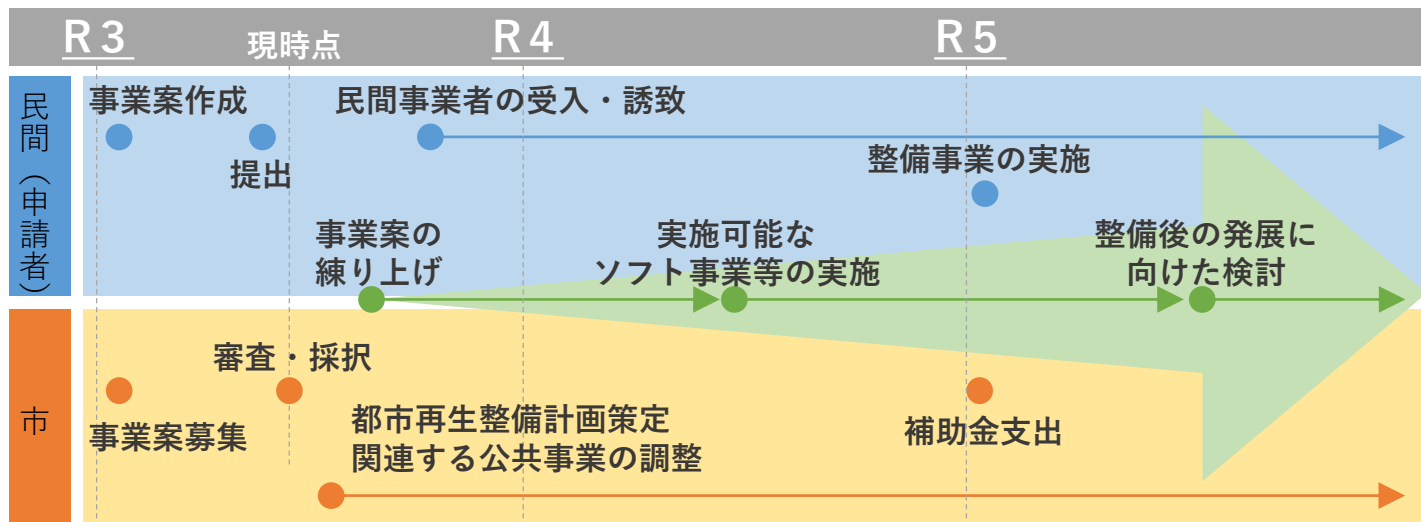
本件についてのお問い合わせ先
 都市整備部 都市計画課：船越・相馬
 電話：0256-77-8264（直通）

●燕市中心市街地再生モデル事業の概要

民間事業者より空き家解体を伴う中心市街地の再生プランを提案事業として募集し審査・採択を行います。採択した計画は、民官連携で事業計画を練り上げ、国の交付金事業を活用しながら、複数年掛けて事業の支援を行うことで、魅力的で持続可能なまちづくりを推進するものです。採択した事業に対し、実施する際にはまちづくり事業経費の1/2を上限として5,000万円の補助金を予定しています。

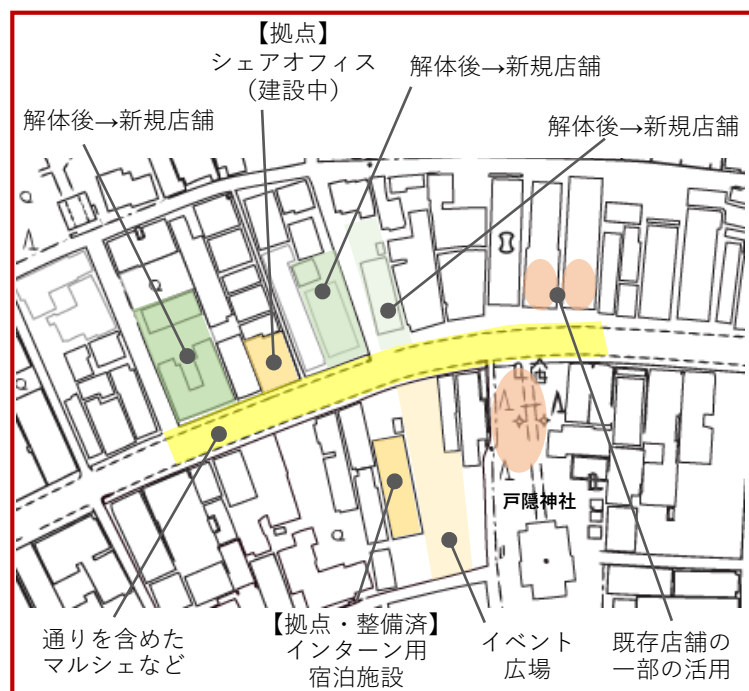
●事業スケジュール ※現時点でのもので、今後変更することがあります。

民官連携での実施

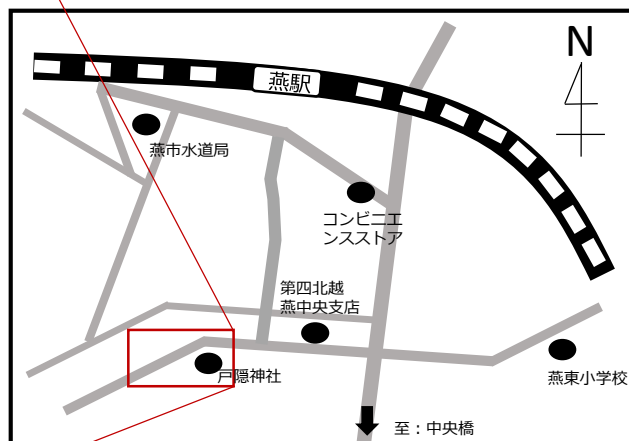


採択後は提案事業が最大限の効果を生むよう、提案のあったエリアを含む区域の整備計画を策定しながら、事業案の練り上げを行います。整備後、提案のあった地区の魅力や持続性を向上させるため、順次ソフト事業等の実施を協働で行っていくほか、共に盛り上げる事業者の発掘や誘致などは民間が中心に、国へ提出する計画の策定などは市が中心になり、それぞれの得意分野で協働体制を取りながら推進していきます。

●整備イメージ 道路部分を含む約4,900㎡



既存商店街や現在建設中のシェアオフィス等を拠点として、エリア内で3件の空き家の解体、建替えと共に、空き地や空き店舗、前面道路を含めた活用案を採択しました。



9月以降に12歳になる方の 新型コロナワクチン接種の実施計画がまとまりました

－これまでに接種できなかった方も同会場で接種できるよう受け付けます－

燕市では、9月以降に12歳になる方向けのワクチン接種を誕生月ごとに日程と会場を指定して実施します。9月に12歳になる方には、10月10日（日）に燕市民体育館で実施し、10月以降に12歳になる方には、誕生月以降に順次、日程と会場を指定したご案内と接種券を送付します。

また、これまでに都合等により接種できなかった方についても、同会場での接種を受け付けます（受付枠あり）。引き続き、希望する全ての方が接種できるよう努めます。

【12歳の方（9月生まれ）の接種について】

(1) 接種日…〔1回目〕10月10日（日） 会場：燕市民体育館

〔2回目〕10月31日（日） 会場：吉田産業会館

※時間はいずれも、午後1時30分～3時15分

※都合が悪い場合は、次の日程に変更可能です。

①11月13日（土）会場：吉田産業会館（主に10月生まれの方向け）

②11月27日（土）会場：中央公民館（主に11月生まれの方向け）

※時間はいずれも、午後1時30分～3時15分

※2回目の日程は、それぞれ3週間後の同会場です

(2) 接種を希望する場合は、予約が必要です（10月1日（金）午前8時30分受付開始）。

◎専用ダイヤル 050-5835-2514（平日：午前8時30分～午後5時）

◎インターネット <https://www.tsubame-kenshin-yoyaku.com>

(3) 当日は、小児科医が予診に従事しています。

【これまでに接種できなかった方の接種について】

1回目の接種日	接種時間	接種会場	備考
10月10日（日）	午後1時30分 ～3時15分	燕市民体育館	12歳の接種と同会場
10月31日（日）		吉田産業会館	

(1) 予約受付開始日…10月1日（金） ※専用ダイヤルでのみ受け付けます

(2) 上記以降の日程は、適宜、市ホームページや公式LINE等でお知らせします

本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 健康づくり課：丸山
電話：0256-77-8182（直通）

イルカ 50th Anniversary コンサートを開催

－多くのファンに愛されるイルカさんの記念ステージです－

燕市文化会館では、多くの方々から芸術文化に親しんでいただくための自主事業として、活動 50 周年を迎えたシンガーソングライター・イルカさんのコンサートを 12 月 5 日に開催します。

年代を問わず誰もが口ずさんだことのある「なごり雪」をはじめとした、数々の名曲をお楽しみください。

【イルカ 50th Anniversary コンサートの概要】

- 1.開 催 日：12 月 5 日（日）
- 2.開 演：午後 3 時（開場 午後 2 時）
- 3.会 場：燕市文化会館 大ホール
- 4.入 場 料：全席指定（320 席）6,000 円(税込)
※前売り券が完売しない場合は当日も同額で販売します。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※新型コロナウイルス感染症対策により、ソーシャルディスタンスを保つため、空席を設けた配席を行います。



- 5.チケット販売：10 月 12 日（火）午前 9 時～販売開始
＜販売場所＞

（1）中央公民館 2 階 社会教育課文化振興係

平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

※電話での申込みも受け付けます（電話：0256-63-7002）

※時間外および土・日・祝日の購入は要事前連絡（上記連絡先）

（2）セブン-イレブン（セブンチケット）

- 6.そ の 他：車いす席をご利用の方は、当日までに要予約。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：本田
電話：0256-63-7002（直通）

燕市産業史料館で「大キセル展」を開催

－丸山コレクションの「組み物」を18年ぶりに一挙公開します－

燕市産業史料館では、燕出身の実業家・丸山清次郎氏が生涯をかけて収集したキセルの一大コレクションを公開する「大キセル展」を10月15日から開催します。

これまで作品保存のため、展示数を絞って公開してきましたが、本企画展では、丸山氏のコレクションからキセルとたばこ入れがセットになった「組み物」55点を18年ぶりに一挙公開いたします。日本最高峰の工芸技術を是非お楽しみください。

【「大キセル展」の概要】

- 1.会 期：10月15日（金）～11月21日（日）
※休館日：月曜日
- 2.時 間：午前9時～午後4時30分
- 3.会 場：燕市産業史料館 企画展示室
- 4.内 容：丸山清次郎氏は燕市出身の実業家で、日本の喫煙具業界の発展に寄与されました。その丸山氏が生前に収集した日本有数のキセルの一大コレクションから、キセルとたばこ入れのセットである「組み物」全55点を展示します。
- 5.展示数：組物（くみもの）【キセル・たばこ入れ】55点、キセル20本予定
- 6.入館料：大人 400円、小・中・高校生 100円
〔 ※市内小中学生と付き添いの保護者1人は、
ミュージアムパスポートで土・日・祝日無料 〕



【丸山コレクションについて】

丸山清次郎氏は明治33年（1900）燕市生まれ。家業のキセル造りを手伝いながら20歳で上京し喫煙具商になる。彫金に魅せられ、自身の商売と密接な関係のある「キセル・タバコ入れ」の金工細工には特に興味をひかれコレクションを行いました。その後コレクションは寄贈され燕市所蔵となっています。

本件についてのお問い合わせ先
燕市産業史料館：齋藤
電話：0256-63-7666（直通）

ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール2022 出品物の募集を開始

－生活を彩る製品の多数の応募をお待ちしております－

「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール」は、今年で45回目を迎え、例年市内外から注目されています。コンクールには多くの製品がエントリーされ、革新性、審美性、機能性、市場性および社会・環境性の視点で厳しく評価されます。今年、製品の募集を10月1日から開始します。

優れた製品には賞を授与するとともに、燕三条地場産業振興センターをはじめ各所での実物展示やSNSでの発信などを通して、全国に向けてPRします。

【デザインコンクールの概要】

- 募集対象：金属洋食器、金属ハウスウェアをはじめとした新製品
 ただし、概ね2年以内に製作されたオリジナル商品であること
 ※金属洋食器、金属ハウスウェア以外の新製品の場合は、燕市の事業所が企画・開発・製造のいずれかに関わっているもの（販売のみは不可）
- 審査基準：（1）革新性 （2）審美性 （3）機能性 （4）市場性 （5）社会・環境性
- 表 彰：

グランプリ（経済産業大臣賞）	1点	賞金20万円
準グランプリ（経済産業省製造産業局長賞）	1点	賞金12万円
（中小企業庁長官賞）	1点	賞金12万円
優 秀 賞（関東経済産業局長賞）	1点	賞金10万円
（新潟県知事賞）	1点	賞金10万円
審査委員特別賞	複数点	賞金なし

- 応募資格：国内の事業者 ※出品料無料
- 募集期間：10月1日（金）～12月24日（金）
- 応募方法：申込書に必要事項を記入のうえ、出品物と一緒に提出
- 主 催：新潟県燕市物産見本市協会（燕市、燕商工会議所、
日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合）

【審査・表彰】

令和4年2月中旬：審査委員会
 令和4年3月下旬：表彰式



◀第44回グランプリ受賞製品
ディープフリーザー-25LWL

本件についてのお問い合わせ先
 産業振興部 商工振興課：青木・高口
 電話：0256-77-8232（直通）

令和3年9月30日

燕図書館でシゲタサヤカ絵本原画展を開催

－食べ物や料理を題材にしたユーモアあふれる原画展です－

燕図書館では、絵本作家・シゲタサヤカさんの絵本原画展を10月15日から開催します。

シゲタさんの絵本は、食べ物や料理を題材にしたユーモアあふれる世界を描いており、たくさん子どもたちに親しまれています。今回の原画展では、代表作である『まないたにりょうりをあげないこと』と『オニじゃないよおにぎりだよ』を展示します。

【シゲタサヤカ絵本原画展の概要】

- 1.期 間：10月15日（金）～10月31日（日）
※18日（月）、25日（月）は休館日
- 2.時 間：午前10時～午後7時（土・日は午後4時まで）
- 3.会 場：燕図書館2階 展示ホール（入場無料）
- 4.内 容：『まないたにりょうりをあげないこと』、
『オニじゃないよおにぎりだよ』の絵本原画
34点を展示。※今年度は感染症対策のため、
ワークショップは開催しません。
- 5.そ の 他：原画展期間中、市内図書館3館と「こどもの森」
にてスタンプラリーを予定しています。
対象施設のうち3カ所を巡っていただいた方に
プレゼントを差し上げます。
※市民体育館でのワクチン接種のため、
10/16・17、23・24の間、こどもの森は休館
- 6.問合せ先：燕図書館 Tel0256-62-2726



『まないたにりょうりを
あげないこと』（講談社）



『オニじゃないよおにぎりだよ』
（えほんの杜）

【シゲタサヤカ】

1979年神奈川生まれ。短大卒業後、印刷会社勤務を経てパレットクラブスクールで絵本製作を学ぶ。代表作に『まないたにりょうりをあげないこと』（講談社）、『オニじゃないよおにぎりだよ』（えほんの杜）、『キャベツがたべたいのです』、『おいしいぼうし』（ともに教育画劇）などがある。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：関根、石村
電話：0256-77-8366（直通）

令和3年9月30日

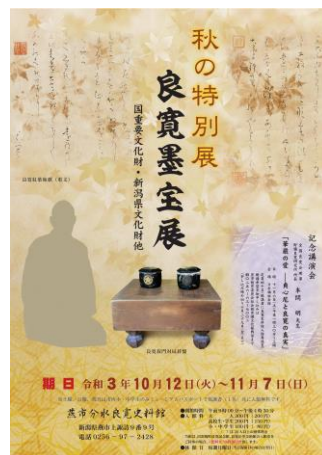
分水良寛史料館で秋の特別展「良寛墨宝展」を開催

ぼくほうてん
つだ せいふう
－良寛や津田清楓の貴重な作品を展示します－

分水良寛史料館では、秋の特別展として、今回で25回目となる「良寛墨宝展」を10月12日から開催します。国重要文化財や県指定文化財である良寛作品や、夏目漱石などの書籍の装幀を手がけた画家であり、熱心な良寛研究家としても知られる津田清楓の作品を展示します。さらに、会期中の11月6日には、記念講演会として、良寛と良寛の尼弟子 貞心尼との関係を、研究書籍『華嚴の愛』の作者・本間明氏から新しい視点で解説していただきます。

【秋の特別展「良寛墨宝展」の概要】

- 1.会 期：10月12日（火）～11月7日（日）
- 2.会 場：燕市分水良寛史料館
TEL 0256-97-2428
- 3.時 間：午前9時～午後4時30分
- 4.入 館 料：大人 300 円、高校生・学生 200 円、
小・中学生 100 円
〔※市内小中学生と付き添いの保護者1人は、
ミュージアムパスポートで土・日・祝日無料〕
- 5.休 館 日：毎週月曜日（祝休日の場合は翌日）
- 6.内 容：国指定文化財「良寛遺墨(阿部家伝来)」4 点
県指定文化財「良寛遺墨」3 点
津田清楓の作品 7 点 ほか



【記念講演会の概要】

- 1.日 時：11月6日（土）午後1時30分～
- 2.会 場：分水福祉会館
- 3.参 加 費：無料（聴講者に分水良寛史料館入館券を進呈）
- 4.内 容：演題 華嚴の愛－貞心尼と良寛の真実－
講師 全国良寛会 理事／野積良寛研究所 所長 本間 明 氏
- 5.定 員：40 名〔要事前予約、社会教育課文化振興係(Tel 0256-63-7002)へ〕
- 6.申込締切：10月29日（金）まで（定員になり次第終了）

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：竹田、松島
電話：0256-63-7002（直通）